第8章　標本調査　入試情報

【　1　】出題頻度　と　難易度

・（出題頻度）２５B、２８B の２回のみ出題（１問ずつ）
・（　難易度　）全員が確実に得点できるレベルの問題と考えます。頑張ろう＾－＾
　※教科書レベルを超える問題の可能性は、極めて低いので、教科書を徹底理解。

【　2　】出題傾向

・過去に出題された問題
　①数の推測問題　「　〇の数はおよそ何個と推測されるか　」いう問題
　②度数分布表を用いた問題

【　3　】対策重点項目

（１）比例式の計算
　・数が大きくなるので、正確に素早く解けるように慣れておく。
　※「　内項の積　＝　外項の積　」の計算が必ずしも早いとは限らない。
　　左辺、右辺の数の関係を見て、何倍かするだけで解けることもある。

（２）簡単な図をかいて、比例式につなげる。
　・問題文から、数を拾い、分かりやすい図にまとめる。

（３）※　参考　※
　愛知県の私立入試での出題は見たことがありません。

　・私立入試　＝　２月上旬
　・学習時期　＝　２月（※教科書の指導計画上の設定）
　　以上のことから作成・完成時期に間に合わないことが理由だと考えます。
　しかし、公立入試では、出題の可能性があるので、きっちり理解しておきたい。

（４）他県で出題された問題も、ほとんどが似た問題なので、解いて慣れておく。